

大規模テロ災害対処訓練の実施について（一部非公開）

東京都は、大規模テロ災害を想定した訓練（図上、実動）を下記のとおり実施しますので、お知らせします。

記

1 訓練概要

訓練名	「大規模テロ災害対処訓練」 （東京都国民保護計画に基づいて実施する国民保護訓練）
目的	テロ災害発生時における各機関の対応について訓練し、状況判断能力の向上及び各種調整・措置要領の習熟を図るとともに、来年の洞爺湖サミットを控えテロ災害への備えを強化する。
実施日	平成19年11月9日（金）
訓練の特徴	① ダーティボム・化学剤等による連続テロを想定 ② 図上訓練と実動訓練を同時実施 ③ テロ災害を対象とする実動訓練の実施は、東京都として2回目 ④ 区の国民保護計画策定後、区と連携した初めての訓練 （参考）都は、平成17年度に国民保護計画を策定 区市町村は、平成18年度に国民保護計画を策定

2 訓練会場・時間

図上訓練	会場：都庁第一本庁舎9階 時間：午前9時30分から午後5時まで
実動訓練	会場：大井競馬場（品川区勝島2-1-2） 時間：午前10時から午後12時まで

3 参加機関・人員

参加機関 （合計28機関）	○ 知事本局、総務局、財務局、生活文化スポーツ局、都市整備局、環境局、福祉保健局、病院経営本部、産業労働局、建設局、港湾局、交通局、水道局、下水道局、教育庁 ○ 警視庁、東京消防庁、自衛隊 ○ 千代田区、港区、中央区、新宿区、文京区、品川区 ○ 東京ドームシティ、JR東日本、東京メトロ、東京都競馬(株)
参加人員 （合計約920人）	○ 図上訓練：約160人 ○ 実動訓練：約760人

4 訓練内容

全般シナリオ	複数の都内大規模集客施設において化学剤散布やダーティボムによるテロが起き、大規模な被害が発生
主要訓練内容	① 東京都、関係区、関係機関及び関係事業者の連携 ② 警戒区域の設定、退避の指示の発出 ③ 被害者の救出・救助 ④ 住民等の避難措置 ⑤ 医療機関・避難場所の確保

5 参 考

(1) 本訓練による成果は、「東京都NBC災害対処マニュアル」の見直しや国民保護施策に反映

(2) 東京都がこれまで実施した大規模テロ災害対処訓練は、以下の通り

- ① 平成15年12月 1日 生物テロ (天然痘)
- ② 平成16年11月30日 化学テロ (サリン)
- ③ 平成17年11月30日 放射能テロ (ダーティボム)
- ④ 平成18年11月10日 爆弾及び化学テロ (サリン)

問い合わせ先

総合防災部国民保護担当

電話 03(5388)2569

03(5388)1111 <内線 25-170>

(実動訓練)

総合防災部情報統括担当

電話 03(5388)2565

03(5388)1111 <内線 25-160>